



**YANMAR**

News Release  
報道各位

2016年 1月 15日

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

CO<sub>2</sub>削減・節電に大きく貢献  
大型複合施設「EXPOCITY」に  
国内最大規模のガスヒートポンプシステムを納入



ヤンマーエネルギーシステム株式会社(大阪市 社長:梅垣直也)は、節電と省エネ性を両立するガス冷暖房システム、超高効率ガスヒートポンプエアコン(以下 GHP<sup>※1</sup>)を、日本最大級の大型複合施設「EXPOCITY」(大阪府吹田市)に納入いたしました。

本システムは、同容量の電気ヒートポンプエアコンと比べて二酸化炭素の排出量を約 26.5%削減することが可能です。また、全ての室外機にはヤンマー製のガスエンジンを搭載しており、独自の技術で運転音の大幅な低減を実現しました。

同施設にはヤンマー製 GHP(室外機334台、約 7700 馬力)が設置され、11月 19日より稼働しています。また、ヤンマー独自の集中管理システム「エクセレントシステム」<sup>※2</sup>により、施設内の空調を効率的に管理しています。さらに、フードコートエリアには停電時でもバッテリー電源で駆動可能な電源自立型 GHP「ハイパワープラス」<sup>※3</sup>が設置されています。これにより、災害時でもガスが供給されていれば、継続して空調の使用が可能であり、お客様の安心と安全に貢献しています。

今後もヤンマーは、最適なソリューションをご提案していくことで、資源循環型社会の実現に貢献してまいります。

※1：GHPとは、室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を行う空調システムです。

※2：「エクセレントシステム」とは、施設内の空調を一括あるいは個別で管理ができ、発停・冷暖の切り替え、温度設定等の操作が簡単に行えるシステムです。

※3：「ハイパワープラス」とは、東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社の商標です。

#### <ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「自然と共生し、食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決するとともに、未来へつながる社会とより豊かな暮らしへの貢献」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。

詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

参考：「EXPOCITY」全体鳥瞰



#### <注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

---

#### 【製品に関するお問合せ先】

ヤンマーエネルギーシステム株式会社 空調システム営業部

TEL: 06-7636-2207 FAX: 06-7636-0472

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 経営企画ユニット

ブランドコミュニケーション部 コーポレートコミュニケーショングループ

TEL: 06-6376-6212 FAX: 06-6372-8425 E-mail: koho@yanmar.co.jp